

HD-WSU2 シリーズ はじめにお読みください

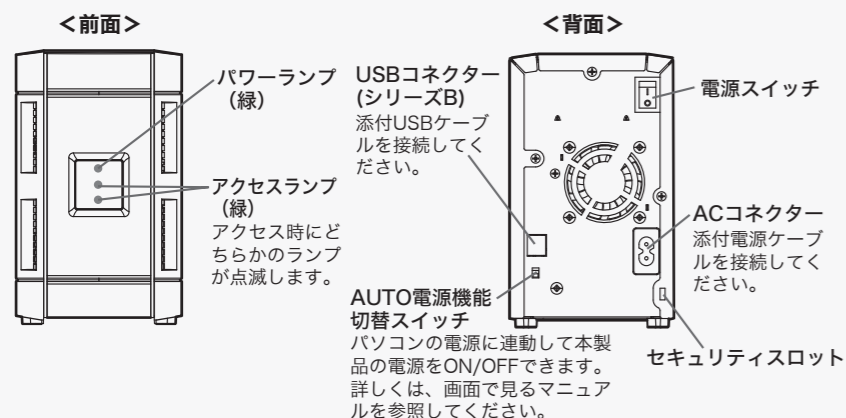
最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	最大47W
動作環境	温度：5～35℃
	湿度：20～80%(結露なきこと)

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- ハードディスク(本製品)..... 1台
- USBケーブル..... 1本
- 電源ケーブル..... 1本
- ☑はじめにお読みください(本紙)..... 1枚



※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
 ※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

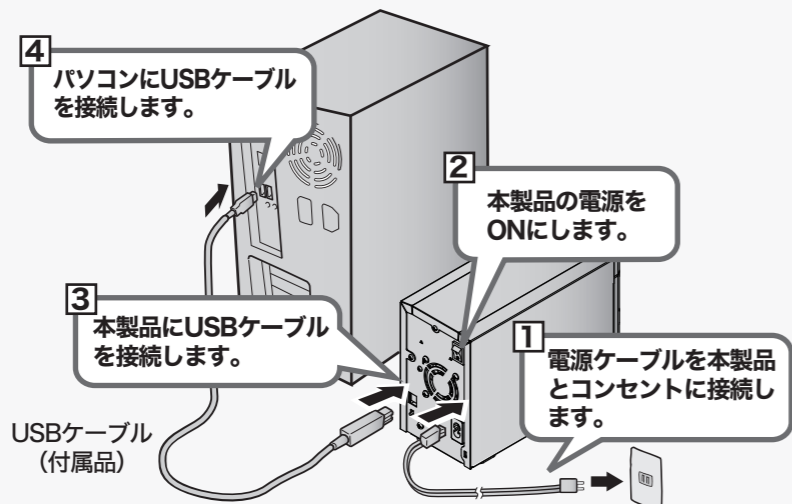
△注意

- 本製品を横置きしないでください。故障およびデータの消失の原因となります。
- 本製品に物を立てかけないでください。転倒して故障する恐れがあります。
- 本製品の上や周りに物を置かないでください。熱がこもると故障の原因となります。

セットアップ

本製品をお使いのパソコンに最適な設定にします。OSによって手順が異なりますので、ご注意ください。

- 1 パソコンの電源をONにしてWindowsやMac OSを起動します。
- 2 電源ケーブルを接続して本製品の電源をONにした後、USBケーブルを使ってパソコンに接続します。



△注意

- パワーランプが点灯しない場合は、USBケーブル、電源ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。また、本製品の電源スイッチがONになっていることを確認してください。
- 「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容のメッセージ(日本語と英語、または日本語のみ)が表示されたら、[続ける]または[OK]をクリックしてください。

セットアップ(つづき)

以降の手順は、お使いのOSによって異なります。

Windows Vista/XP/2000 Server 2003の場合

- 3 コンピュータ(マイコンピュータ)にある[HD-WSU2](本製品)が表示されているか確認します。



表示されるアイコンは、お使いのOSによって異なります。

※Windows Server 2003をお使いの場合は、画面で見るマニュアルを参照して、本製品をNTFS形式でフォーマットしてください。フォーマットが完了したら、セットアップは完了です。

- 4 NTFS形式でフォーマットし、TurboUSB機能を有効化します。(Windows Vista/XP/2000をお使いの方のみ)

本製品を最適な環境で使用していただくため、以下の手順を行ってください。4GB以上のファイルも保存できるように本製品のフォーマット形式をNTFS形式に変換し、本製品の転送速度を向上させる「TurboUSB」機能を有効にします。

- ①本製品に保存されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。Windows Vistaの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら[続行]をクリックしてください。
- ② [かんたんスタート] → [製品のセットアップ]の順にクリックします。

以降は画面の指示に従って設定してください。

※TurboUSB機能の詳細は、画面で見るマニュアルをご覧ください(裏面参照)。

以上で本製品のセットアップは完了です。

2TBを超える製品をお使いの方へ

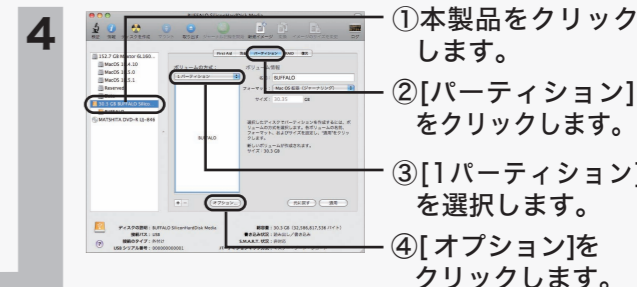
本製品は、出荷時に領域を2TBごとに分割しています(例：3TBの製品の場合は、2TBと1TBに分割しています)。これは、Windows XP/2000では2TB以上の領域を認識できないためです。Windows Vista/Server 2003(ServicePack1以降)やMacintoshで、本製品の全容量を1つの領域で使用したい場合は、付属の「容量モード変更ツール」を使って領域を変更してください。容量モード変更ツールは、Windows Vista/XP/2000専用です。本製品内に保存されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックし、[かんたんスタート] → [ソフトウェアの個別インストール] → [HD-WSU2容量変更ツール]の順に選択するとインストールできます。[スタート] - [すべてのプログラム] - [BUFFALO] - [HD-WSU2容量モード変更ツール] - [HD-WSU2容量モード変更ツール] を選択し、全容量を1つの領域として使用する「最大容量モード」か、Windows XP/2000でも使用できるように2TBごとに領域を分割する「互換モード」をお選びください。

※Windows Vistaをお使いの場合は、セットアップ中にも容量モード(領域分割)の設定が行えます。また、設定後に「フォーマットしてください」と表示されることがありますが、フォーマットの必要はありません(設定時にフォーマットされます)。

※Windows Server 2003やMacintoshは、容量モード変更ユーティリティに対応していません。全容量を1つの領域として使用したい場合は、Windows Vista/XP/2000パソコンで変更してからお使いください。

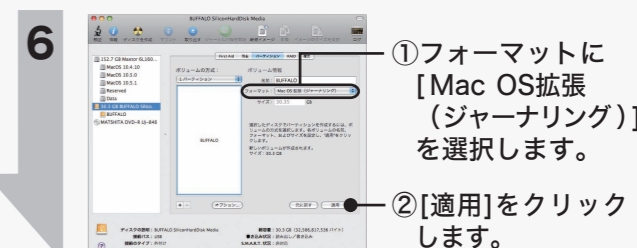
Mac OSの場合

- 3 デスクトップの[Macintosh HD] → [アプリケーション]フォルダー → [ユーティリティ]フォルダー → [ディスクユーティリティ]の順にダブルクリックします。



※Mac OS X 10.3以前の場合は、[オプション]がありません。そのまま手順6へ進んでください。

- 5 [Appleパーティションマップ]を選択し、[OK]をクリックします。



- 7 [パーティション]をクリックします。初期化が始まります。初期化が完了するまでお待ちください。

※「Time Machine でバックアップを作成するために「(ボリューム名)」を使用しますか?」と表示されることがあります。Time Machine を使用してパソコンのバックアップを本製品に保存する場合は [バックアップに使用] をクリックし、Time Machine を設定してください【画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」】。Time Machine を使用しない場合は [キャンセル] をクリックしてください。

- 8 デスクトップに本製品のアイコン () が追加されていることを確認してください。

Mac OS X 10.4以降をお使いの方へ

本製品はFAT32形式でフォーマットされています。そのため、上記の手順で初期化しなくても使用することもできますが、以下の制限事項があります。

- ・4GB以上のファイルを保存できません。
- ・パソコンに接続してからマウントされるまでに数十秒かかることがあります。
- ・Mac OS X 10.3では使用できません。

Macintoshのみで使用する場合は、上記の手順でMac OS拡張形式で初期化することをお勧めします。

以上で本製品のセットアップは完了です。

ソフトウェア/画面で見るマニュアル

ソフトウェア(Windows Vista/XP/2000のみ)


本製品内の「DriveNavi.exe」には、Windows Vista/XP/2000用の便利なソフトウェアが収録されています。ソフトウェアの詳細やインストール手順は、画面で見るマニュアルをご覧ください。「DriveNavi.exe」を削除してしまった場合は、以下の弊社ホームページからダウンロードできます。

<http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-wsu2.html>

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、以下の弊社ホームページからご覧いただけます。

<http://buffalo.jp/download/manual/h/hdwsu2.html>

 **Windowsをお使いの場合は、以下の手順でも画面で見るマニュアルをご覧ください。**
※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerも以下の方法でインストールできます。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。画面で見づらいときは、印刷してお読みください。

- ①本製品に保存されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。
- ②[マニュアルを読む]をクリックします。
- ③表示したいマニュアルを選択し[開始]をクリックします。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis社製 販売会社ラネクシー)
内蔵・外付ハードディスク用

詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
- BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お問い合わせになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するとき は、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際しては、日本国外政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任せません。



注意

本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください

本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報情報が漏えいする恐れがあります。個人情報情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ⊘ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例： 感電注意)
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。(例： 分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例： プラグをコンセントから抜く)

警告



本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。



本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。



AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。



電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。



電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。

- ・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさまんだりしないでください。
- ・重いものをせたり、引っ張ったりしないでください。
- ・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- ・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・極端に折り曲げないでください。
- ・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。



電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。



小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。



濡れた手で本製品に触れないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。



煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お問い合わせの販売店にご相談ください。



風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電や故障する恐れがあります。



本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お問い合わせの販売店にご相談ください。



USBケーブル、IEEE1394ケーブルは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。

本製品付属または弊社製以外のUSBケーブル、IEEE1394ケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。



本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

注意



ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。

データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。



次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ
- ・振動が発生するところ
- ・平らでないところ

→故障の原因となります。

→けが、故障、破損の原因となります。

→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。

→故障や変形の原因となります。

→故障や変形の原因となります。

→故障や感電の原因となります。



パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。



本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するとき は、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。



本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。



通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。



アクセスランプが点灯/点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。



禁止

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。

とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。

- ・誤った使い方をしたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。

本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。



シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。



本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。



本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて（Windowsのみ）

付属ソフトウェアについてのお問合せ先は画面で見るマニュアル「付属ソフトウェアの概要/お問合せ」（PDFファイル）をご覧ください。「付属ソフトウェアの概要/お問合せ」は、左に記載の「画面で見るマニュアル」の手順で表示できます。
※株式会社バッファローではお問合せを承っていないソフトウェアもございます。あらかじめご了承ください。